

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第2770地区 第8グループ 越谷北ロータリークラブ

2025-26 年度国際ロータリーテーマ 「よいことのために手を取りあおう」 RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025-26 年度越谷北 RC 会長提言 「原点回帰 未来へ繋ぐ・奉仕を楽しむ」 越谷北 RC 会長 関 雄二郎

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル 4階
TEL 048 (975) 9898
FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976年5月11日

- 会長 関 雄二郎
- 副会長 須賀 篤史
- 幹事 新 沼 徹
- 会報委員長 黒田 幸英

第2407回 例会記録 No. 21

令和8年2月4日

司会: 三上 圭介 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「国歌君が代」「我等の生業」
3. 四つのテスト
4. クラブビジョン・戦略計画唱和
5. 結婚記念・誕生日祝い
6. お客様紹介
米山記念奨学生 謝 藝 様
7. お客様挨拶
8. 会長挨拶
9. 幹事報告
10. 委員会報告
11. スマイル報告
12. パスト会長卓話 『50周年を迎えるにあたり』
太田 靖彦 会員
13. 出席報告

【次回例会案内】

令和8年3月4日

結婚記念・誕生日祝い／四つのテスト

クラブビジョン・戦略計画唱和

パスト会長卓話 『50周年を迎えるにあたり』

卓話者: 小林 光則 会員

会長挨拶



関 雄二郎 会長

皆様こんにちは。

先週行われた我がクラブホストの IM 大変お疲れ様でした。クラブ一丸となりグループ他来賓の方々からもお褒めのお言葉を頂きました。

2月は平和構築と紛争予防月間、そして2月23日は、ロータリー創立記念日です。本日はこの二つを重ねながら、少しお話をさせていただきたいと思います。

ロータリーは平和から始まりました。1905年2月23日、アメリカ・シカゴでロータリーは誕生しました。当時のシカゴは、急速な都市化と移民の流入で、社会には分断、不信、対立が渦巻いていた時代です。その中で創始者ポール・ハリスは、信頼できる仲間同士が友情を育み、社会を良くしていこう。そんな、ごく人間的で、しかしとても力強い想いからロータリーを始めました。

つまりロータリーの原点は、武力ではなく、友情と対話による紛争予防ここにあるのだと思います。

平和構築と聞くと、戦争や国際紛争を思い浮かべがちですが、もっと身近なところにあると思っています。職



場でのすれ違い、地域での誤解、世代間の価値観の違い、そして、私たちクラブの中でも起こり得る意見の衝突。これらは放っておけば対立になりますが、向き合い、話し合えば理解に変わる。ロータリーが大切にしてきた 4 つのテストこれは、まさに日常の紛争予防のツールではないでしょうか。

奉仕とは、まず聴くこと平和構築の第一歩は、正しいことを主張することではなく、相手の声を聴くことだと思います。私たちロータリアンは皆、それぞれの立場で成功体験を持ち、強い信念をお持ちの方ばかりです。だからこそ、自分の正しさを一度横に置き、相手の背景や想いに耳を傾ける。それ自体が、声には出さない静かな、しかし確かな奉仕なのだと感じます。国籍、年齢、職業、考え方。ロータリーほど、多様な人が集まる団体はそう多くありません。違いがあるからこそ、摩擦も生まれる。しかし同時に、違いがあるからこそ、学び合い、成長できる。紛争をなくすとは、意見をなくすことではありません。違いを認め、尊重し、未来に活かすことそれがロータリーの平和構築だと思います。

122 年前、小さな友情の輪から始まったロータリーは、今や世界 200 以上、約 100 万人ロータリアンが国と地域に広がっています。けれど、やっていることは今も同じです。信頼を築く・友情を深める・対話を大切に作る・そして、奉仕を楽しむ、この積み重ねこそが、世界で、地域で、そして私たちのクラブの中での平和構築と紛争予防に繋がっているのだと思います。

創立記念日を迎える今月ぜひ皆さん一人ひとりが、自分にできる平和構築とは何だろうか。そんな問いを心に置いていただければ幸いです。

1905 年 シカゴで 4 人から始まったロータリー、職業も宗教もバラバラ、だからこそ必要だった相手を尊重するルール、それが 4 つのテスト・フェローシップ・職業奉仕、大きなことではなくていい。挨拶を交わすこと、感謝を伝えること、相手の話を最後まで聴くこと。その一つひとつが、ロータリーの原点であり、未来へ繋ぐ奉仕だと信じています。ロータリーは平和を語る団体ではなく、平和に振る舞う団体だと思います。

平和をつくる「四つの心」

「はい」という素直な心

「すみません」という反省の心

「おかげさまで」という謙虚な心

「させていただきます」という奉仕の心

この四つの心こそが、ロータリーが育んできた、平和の基礎だと感じています。

■ 「はい」という素直な心

まず「はい」と言えること。

それは、相手を否定する前に、一度受け止める姿勢です。自分と違う意見に出会った時、すぐに反論するのではなく、そういう考え方もあるのですねと受け止める。この間があるだけで、多くの衝突は防げるのではないのでしょうか。

■ 「すみません」という反省の心

次に、「すみません」と言える勇氣。自分を省みること、簡単ではありません。しかし、一歩引いて自分を見つめ直す姿勢があるからこそ、信頼は生まれます。反省の心は、対立を深めるためではなく、関係を修復するための力です。

■ 「おかげさまで」という謙虚な心

三つ目は、「おかげさまで」という言葉です。これは、人は一人では成り立たないという気づきの表れです。クラブも、地域も、誰か一人の力で動いているわけではありません。互いに支え合ってこそ、活動は続いていきます。この謙虚さが、争いを和らげ、協力を生み出します。

■ 「させていただきます」という奉仕の心

そして最後が、「させていただきます」という奉仕の心です。やらされる奉仕ではなく、喜んで行う奉仕、押し付けではなく、相手を思って差し出す行動。

この姿勢こそが、ロータリーの品格であり、平和構築の実践だと思います。



幹事報告



新沼 徹 幹事

(地区より)

- ・R 財団と米山寄付金の確定申告用領収書が届いてますので、各会員のメールボックスにお入れいただきました。お名前のご確認をお願い申し上げます。
- ・青少年訪日団が 2 月 7 日-12 日にて訪日されます。2 名の訪韓学生は越谷北 RC に参ります。1 名は獨協生徒のお宅にお出で頂き、もう 1 名は小林操会員のご自宅にお泊り頂くことになりました。この度、訪日に際しご協力頂く予定となっております会員の皆様、宜しくお願い申し上げます。また、2 月 11 日レイクタウンにて「インターアクト合同奉仕事業」が行われます。会員の皆様方も可能な限りご協力の程、宜しくお願い申し上げます。
- ・創立 40 周年記念第 33 回チャリティゴルフ大会アイメイト寄贈のご案内が届いております。2026 年 4 月 6 日(月)プレステージカントリークラブにて行われます。ご興味のある方がおられましたら、新沼までお問合せ下さい。

(クラブより)

- ・本日、女性の皆様方よりバレンタインのチョコレートを頂きました。只今、皆様にお返しさせて頂いております。お召し上がりください。
- ・次回、2 月 11 日(水)は休会となります。翌週、2 月 18 日(水)も国際親善旅行となります。参加なされない方は 2 週間連続の休会となります。お間違えなきようお願い致します。

結婚記念・誕生日祝い



(結婚記念)

太田 靖彦 会員 ・ 青木 清 会員
大熊 正行 会員

(誕生日祝い)

佐藤 要 会員 ・ 関森 初義 会員
川島 徹 会員 ・ 加地 昭俊 会員

おめでとうございます!!



太田 靖彦 会員

結婚記念日のお祝いを頂きました。2 月 1 日に会長名が入った立派なお花を頂きまして、今日が記念日かと思い出しました。

皆様ご承知のように夫婦共々 80 代の後半になって、本来なら両隣で寝たきりになってないといけないのですが、毎晩麻雀でがんばっております。私は去年から 5 種類 6 種類薬を飲んでいますが女房はもう薬なんて縁がないようで一切飲んでいません。おかげさまで夫婦共々元気しております。

うちのクラブは年齢順に言うと私は 2 番目、入会順でいうと 5 番目ですが、結婚記念日だけは多分 1 番だと思っております。

- 3 -



今回 64 回目の記念日を迎えました。今後とも元気でがんばりたいと思いますので、よろしくお祈りします。



加地 昭俊 会員

今月で 71 歳になります。自分じゃ年を取っていると思っているのですが、ここに来ると先輩が沢山いらっしやるのでまだまだ若造なんだなと感じます。

ちなみに誕生日は 2 月 23 日で天皇誕生日と一緒に。国民全員にお祝いしていただけるので、2 月 23 日が誕生日で良かったなと思います。

実はうちの父は 64 歳で私に社長をやれとバトンタッチをしました。私は 71 歳になって、まだ息子に社長をやれと言えていない事もあり、うちの父が凄かったのだなと感じました。早く引退したいのですけれど、多分 75 歳とかまでやらないといけないのかなとも思っています。

そんなことを想いながら誕生日を迎えました。今後ともよろしくお祈りいたします

お客様挨拶



米山記念奨学生 謝 藝 様

皆さま、こんにちは。謝藝です。

もう 2 月になって、時間が本当に早いなあと感じてい

ます。

今は、修士論文の発表会に向けて準備をしているところです。気づいたら、来月には大学も、そしてロータリーも卒業する時期になりました。こうして振り返ると、日本で安心して勉強できたこと、本当にありがたいなと思っています。

留学生として不安なこともありましたが、ロータリーやクラブの皆さまがいつも温かく声をかけてくださって、ここが自分の居場所だと感じる事ができました。

少しだけ、中国の行事のお話をさせてください。2 月 17 日は中国の春節(しゅんせつ)です。日本のお正月とは時期が違いますが、中国でも毎年、お正月のように、みんなで春節の番組を見て過ごします。

今年は日本で一人、春節を迎えますが、友だちと一緒に火鍋を食べながら、春節の番組を見る予定です。日本にいながら、こうして一緒に過ごせる友人がいることを、とても幸せに感じています。

最後になりますが、これまで支えてくださったロータリー、そして皆さまに、心から感謝しています。

本当にありがとうございました。

委員会報告

RI2770 地区第 8G 大熊 正行 ガバナー補佐

先週 1 月 31 日の第 8G インターシティミーティングでは、皆様方に朝の 9 時から丸一日最後までお残り頂きましてありがとうございました。準備から設営、そして片付けまで見事に達成されまして、内容も大きなトラブルもなかったようで、参加して頂きました皆様にご大変喜ばれたかなと思っております。

ガバナー補佐会議が翌々日にありましたが、その場で大変良かったというお褒めの言葉を頂いておりまして、誇らしい気持ちになりました。あるパストガバナーが仰っていましたが、グループによっては最後の締めには 20 ~ 30 人ぐらしか残っていないところもあるので、よくこんなに残っていると褒められました。私も本当に嬉しかったです。

皆様方に改めて深く感謝いたします。ありがとうございました。



創立 50 周年実行委員会 須賀 篤史 実行委員長

4 月に 50 周年記念式典が行われます。その際のご案内ならびに組織図を作らせて頂きましたので、本日 FAX でお渡し致します。

今日の朝も第 6 回の実行委員会を開いて、委員会内で色々と揉んでいる最中ではございますが、そろそろ皆様にも内容を共有したいと思います。

記念事業として大きな目玉となりますが、越谷市役所の施設内に温度計の設置を考えております。夏に万が一最高気温が出たら、温度計が TV に出るかもしれません。

また社会奉仕委員会と共に地区補助金を活用しまして、書き損じはがき回収ポスト設置を予定しています。予定では、大袋駅と蒲生駅に設置することを計画しております。これを置くことにより越谷市内の東武線の全駅に書き損じはがきポストが設置されることとなります。

続いて、浪江 RC さんとの友好が今年で 30 周年になります。記念も含めて何か企画を考えております。

最後の目玉とですが、台湾百城 RC さんと友好クラブの調印を予定しております。

また詳細が固まり次第、このような場で皆様に共有していきたいと思っております。

50 周年式典は、東武ホテルレバント東京にて、4 月 18 日(土)に開催。皆さん原則全員参加となっております。欠席はなしでお願いします。

青少年奉仕委員会 小林 巧 委員長

青少年交換留学では、韓国の子が 2 人来ますが、その 1 人を香取神社で預かることになりましたのでご報告します。

2 月 7 日から 12 日の朝まで、韓国の子が 2 名来日されますが、予定がまだ曖昧なところがあります。夜に食事の予定を入れられるようであれば、皆様にお声がけしての食事会を考えております。スケジュールが未定なので、グループ LINE で連絡した時にはご協力いただければと思います。

よろしく願いいたします。

パスト会長卓話

太田 靖彦 会員

『50 周年を迎えるにあたって』

50 周年に当たって当クラブの歴史などを振り返ってみたいと思います。

まず初めに私の入会から。私は 1992 年(平成 4 年)7 月 1 日第 17 代稲垣年度の第 1 例会で入会しました。例会は 910 回でした。紹介者は退会した山口秀行先生です。

私の手元には 10 周年・20 周年の記念誌、そして 19 代青木康国年度の事業計画書がありますので、それを参考にお話しさせていただきます。

1976 年 5 月 11 日 創立記念

1976 年 5 月 26 日 認証日

1977 年 4 月 17 日 認証状伝達式

となっておりますが、創立の時のチャーターメンバーは 26 名だったようです。越谷 RC の 15 周年の記念事業として委員会があったようです。越谷 RC から松崎庄藏さん以下 8 名の方が北クラブに移籍、私が入会した時には中川さんと橋本さんが在籍していました。

私は 15 周年が終わって 1 年後に入会した訳ですが、15 周年の会長は市川会員のお父さん市川光洋さん、20 周年は小河内梅幸さん、25 周年は小林光則さんと続きます。

10 周年の記念誌を見ますと、若い人は知らない人が多いと思いますが、記念講演に NHK アナウンサー宮田輝さん、アトラクションには歌手の灰田勝彦さん、そしてバンドに有馬徹とノーチェフバーナと豪華だったようです。

当クラブには他のクラブにはない婦人部がありました。



会長の奥さんが会長、幹事の奥さんが幹事、親睦委員長の奥さんが委員長になって国内旅行をしたりしてロータリーに理解していただき、10周年の写真には32名の女性が集まっていました。しかし残念なことに35周年の堀野年度に終了しました。



次にバナーのお話をします。見たこともない人もいると思いますが、会旗ですね。当クラブのバナーは、下間久里の件の無形民俗文化財・獅子舞が図案になっています。たぶん大袋地区の松崎会員や高橋会員がいたからではないかと思われます。他クラブに公式訪問した場合などに交換します。

次に例会場の話をします。長谷川年度2017年度から入会した人はこの例会場しか知らない訳ですが、創立以来、北越谷の足利銀行に例会場があったのです。そして、25周年小林光則年度にクレオせんげん台の2階に移転、そして42代長谷川年度に現在の例会場になりました。新しい会員は常設の例会場が普通だと思っているかもしれませんが、常設の例会場を持っているクラブは1割にも満たなく、ホテルや銀行の支店、公共施設などが多いです。2770地区66クラブでも住所から見て2クラブだけのようです。我々はありがたい環境だと思います。会長提言集の看板、レターボックス、他クラブはどうしているのでしょうか。越谷地区当然他の3クラブは公共施設です。

日本で初めての東京クラブの例会場は帝国ホテルです。理由として少人数でも割高ですし、会員が多くても中々入居できる物件がないと思います。50人前後が一番いいと思われます。ちなみに当例会場は月18万円、50人で割ると月3,600円に当たります。

私が持っている一番古い年度計画書は31年前の

19年度の物です。年齢別に見ますと80代はいなくて、70代が4人、60代が11人、50代が28人、40代が15人、30代が1人となっています。合計58名で平均年齢は54歳です。私が趣味で作っている当クラブの一覧表では、現在57歳です。

19年度計画書を見ると、会員の奥様方が財団寄付をしていることです。いつ頃始まっていつ頃終わったか知りませんが、13人いて一番多いのは市川君のお母さんで1,000ドルを達成。ポール・ハリスフェローで最高でした。

最後に50周年の式典が近くなってきました。クラブの誕生会です。会員全員で楽しく盛大にお祝いしましょう。

スマイル報告

• 先日のIMは、皆様の絶大なるご協力のおかげで大成功に終える事が出来ました。ガバナー補佐として深く感謝申し上げます。大変ありがとうございました。

RI2770 地区 第8G ガバナー補佐 大熊 正行 様

• 先日はIM大変お疲れ様でした。皆様のご協力のおかげもあり大成功でした。本日欠席ですいません。

同 ガバナー補佐幹事 近藤 慎悟 様

• 先日のIM大変お疲れ様でした。本日第一例会宜しくお願ひします。

関 雄二郎

• 皆様、インターシティミーティングは大変おつかれさまでございました。改めまして感謝申し上げます。今年に入りインフルエンザが急増いたしております。ご注意ください。

新沼 徹

• IM大変御苦勞様でした。良かったですね～

小林 光則

• IM皆さんご協力ありがとうございました。

関森 初義

• IMお疲れ様でした。総務委員会へのご協力どうもありがとうございました。

江口 公晴



•北 RC 国際親善旅行に皆様からの多大なるご協力をいただきましてありがとうございます。

渡辺 裕介

•結婚記念祝いありがとうございます。

大熊 正行

•結婚祝ありがとうございます。

太田 靖彦

•誕生日祝いありがとうございます。

川島 徹

•太田会員、本日卓話よろしくお祈いします。

市川 洋和

•太田さん、本日の卓話よろしくお祈い致します。

鈴木 英男

•太田さん、本日卓話よろしくお祈いします。

小野寺 瑛子

•IM おつかれ様でした。いつもスマイルご協力ありがとうございます。本日も宜しくお祈いします。

今井 英治

•本日も宜しくお祈いします。

松井 昭夫

•本日も宜しくお祈い致します。

伊藤 純

•本日も宜しくお祈いします。

杉本 達司

•本日もよろしく!

小池 和義

•本日も宜しくお祈い致します。

佐藤 要

•本日も宜しくお祈い致します。

加地 昭俊

•本日も宜しくお祈いします。

奈良部 達也

•本日もよろしくお祈いいたします。

石井 秀治

•本日もよろしくお祈いいたします。

大塚 具視

•よろしくお祈いします。

杉本 充宏

•本日もよろしくお祈いします。

須賀 篤史

•本日初司会です。よろしくお祈いします。

三上 圭介

•世界平和の為に

酒井 新樹

•世界平和の為に♥

橋本 哲寿

出席報告

会員数	51名
出席者	37名
出席率	78.7%

◇ 日韓国際青少年交換訪日団

2月7日～12日の期間に韓国訪日団の学生達が日本に訪問をします。当クラブは、青少年奉仕委員会小林巧委員長が主となりお迎えを行いました。



熊木ガバナー主催での歓迎夕食会が大宮で開催されました。



訪日学生の皆様をご案内しました。



◇ 第36回 インターアクト協議会・韓国訪日団歓迎会

2月11日(水)13時より、叡明高等学校ホールにて、インターアクト協議会・韓国訪日団歓迎会が開催されました。

(主催:越谷東高等学校 共催:越谷東ロータリークラブ)



瀬戸先生、獨協インターアクトの皆さんも参加しました。



会場は叡明ホール。沢山の学生や韓国訪日学生が詰めかけました。(※場所は叡明高校ですが、叡明高校は参加していません)



小林光則ガバナーノミニー、大熊ガバナー補佐も参加しました。



関会長と小林巧青少年奉仕委員長はもちろん参加。朝の奉仕活動も一緒に行っています。



新沼幹事と酒井副幹事も参加しました。



来賓祝辞では、熊木ガバナーから挨拶がありました。





越谷市長福田晃様から、祝辞を頂きました。



小林光則ガバナーミニー、近藤ガバナー補佐幹事も参加しました。



韓国訪日団歓迎会として、越谷東高等学校吹奏楽部による演奏(有名曲や SNS バズりメドレー等)がありました。



ダンス後に一部のメンバーで記念撮影を行いました。



訪日団生徒アトラクションでダンスが披露されました。



小林操団長からのご挨拶を頂きました。



全員参加型の踊りで大熊ガバナー補佐も参加しました。



閉会後は日韓学生達が交流を図りました。



◇ 国際親善旅行

2月15日～18日で国際社会への知見を深め会員同士の親睦を深めるためセブ島～マクタン島で国際親善旅行を行いました。船上 BBQ、ゴルフ、ショッピング等楽しみました。(以下、写真で現地の様子をご紹介します)





